

平成 28 年度一般社団法人機密情報抹消事業協議会定時総会議事録

- 1 開催日時 平成 28 年 6 月 23 日(木) 15:00
- 2 開催場所 アイビーホール B2 階サフラン
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 4 丁目 4 番 25 号
- 3 正会員総数 機密情報抹消事業協議会 (任意団体) 66 社
一般社団法人機密情報抹消事業協議会 74 社
- 4 出席正会員数 機密情報抹消事業協議会 (任意団体)
57 社(うち代表者出席 7 社、代理人出席 34 社、委任 1 社、書面票決 15 社)
一般社団法人機密情報抹消事業協議会
65 社(うち代表者出席 8 社、代理人出席 38 社、委任 2 社、書面票決 17 社)

5 資料及び議決事項の確認

加藤達也専務理事(司会)が配布資料及び注意事項を確認し、配布資料の誤植の修正について説明した。

- 平成 27 年度事業報告書(p.3)本文 2 行目「平成 27 年 19 日」を「平成 27 年 6 月 19 日」に修正。

6 理事長挨拶

大久保薫理事長が総会開会挨拶を行った。挨拶の中で、本総会に上程する議案に触れるとともに、平成 28 年度事業として排出事業者を対象としたセミナーの開催及び監査制度(認証制度)の検討が柱になることを述べ、運用面及び資金面での会員の協力を要請した。

7 議長

協議会定款第 14 条第 1 項により、理事長が総会議長を務めることとし、任意団体としての機密情報抹消事業協議会及び一般社団法人機密情報抹消事業協議会の定足数を確認し、総会成立を報告した。

8 議案審議の経過及びその結果

一般社団法人機密情報抹消事業協議会議案について、平成 27 年度事業に関連する【第 1 号議案】及び【第 2 号議案】、平成 28 年度事業に関連する【第 3 号議案】及び【第 4 号議案】をそれぞれ一括上程方式での審議を提案した。会場から異議なしの拍手があったため、この手順で審議を行うこととした。ただし、会場からの質問は、議案ごとに行うこととした。

- 機密情報抹消事業協議会(任意団体)の議案審議

【第 1 号議案】機密情報抹消事業協議会(任意団体)解散

事務局が、総会資料に基づいて、「機密情報抹消事業協議会(任意団体)解散」の趣旨について説明し、質疑応答を行った。質問がなかったため、議長が本議案を議決に諮ったところ、賛成多数により承認された。

- 一般社団法人機密情報抹消事業協議会の議案審議

【第 1 号議案】平成 27 年度事業報告書

事務局が、総会資料「平成 27 年度事業報告書」の内容を説明し、質疑応答を行った。会場からの質問はみられなかった。

【第 2 号議案】平成 27 年度収支決算

事務局が、総会資料「平成 27 年度収支決算」の内容を説明し、石川喜一郎監事が 5 月 11 日に実施した監査結果を報告した。続いて質疑応答を行ったが、会場からの質問はみられなかった。議長が第 1 号議案及び第 2 号議案を議決に諮ったところ、賛成多数により承認された。

【第 3 号議案】平成 28 年度事業計画(案)

事務局が、総会資料「平成 28 年度事業計画(案)」の各項目を説明し、質疑応答を行った。会場からの質問は、

みられなかった。

【第4号議案】平成28年度収支予算（案）

事務局が、総会資料「平成28年度収支予算（案）」を説明し、質疑応答を行った。会場からの質問はみられなかった。議長が第3号議案及び第4号議案を議決に諮ったところ、賛成多数により承認された。

【第5号議案】基金制度の採用

事務局が、総会資料「基金制度の採用」の趣旨及び手続き等について説明し、質疑応答を行った。質問がなかったため、議長が本議案を議決に諮ったところ、賛成多数により承認された。

【第6号議案】入会金の改定

事務局が、総会資料「入会金の改定」の趣旨を説明し、質疑応答を行った。質問がなかったため、議長が本議案を議決に諮ったところ、賛成多数により承認された。

9 報告

横山教之副理事長が、かねてより会員から要望があった協議会ツールについて説明した。ツールとしては、機密抹消完了報告書（4枚綴り）、社章（バッジ）、会員証兼身分証明書、（施設に表示する）看板などが考えられるが、会員によるツール開発部会を設置し、具体的な内容やデザインを検討する予定である。

10 新規会員紹介

司会が平成28年度に入会した会員で本総会に出席した正会員及び賛助会員を紹介し、指名された会員が自己紹介を行った。

議案の承認、報告及び新規会員の紹介の後、司会が閉会を告げ散会した。

平成28年6月23日

一般社団法人機密情報抹消事業協議会

